

浜岡原子力発電所5号機
使用済燃料輸送容器吊り上げ作業中の天井クレーンの動作不良について

平成 21 年 4 月 7 日

発生号機	5号機（定期検査中） :改良型沸騰水型、定格電気出力126.7万キロワット
発生年月日	平成21年4月7日
状 況	1号機の燃料プールに貯蔵されている使用済燃料を、輸送容器を用いて、5号機の燃料プールへ移送する作業を実施していたところ、午後3時25分、5号機の原子炉建屋5階（放射線管理区域）付近で天井クレーンが当該容器の吊り上げ中に停止しました。 現場の制御盤で確認したところ、過負荷信号で天井クレーンが停止したことがわかりました。 天井クレーンの吊り上げ能力は約150トンであり、吊り荷の重量は約100トンであること、吊り上げ用モータ等に異状がなかったことから、過負荷信号をリセットし、午後4時43分より吊り上げ操作を再開しました。 輸送容器は、午後5時00分に5号機原子炉建屋5階の所定の位置に移送を完了しました。
原因	過負荷信号が発生した原因について調査を実施しています。
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。
お知らせ基準	「表2-1 原子炉の運転中に運転に関連する主要な機器の軽度な故障があったとき。」に該当します。

以 上